

帯広病院 21-4111
柳町医院 30-3111
白樺医院 38-3500
ケアセンター白樺 41-1165
白樺在宅総合センター 41-1167

十勝勤医協 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会

帯広市西9条南11丁目1番地

0155-21-4718

発行責任者 今野 光昭

URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>
E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

原水爆禁止2018年世界大会・広島 8月4日～6日 ～核兵器のない世界へ～

昨年7月7日、国連会議が採択した核兵器禁止条約は、「核兵器のない世界」にむけた人類の歴史的な一歩です。原爆投下から73年、この歴史的快挙のもと、原水爆禁止世界大会が広島で開催され、民医連十勝ブロックから2名の職員を代表として派遣しました。

1945年8月6日と9日、米軍が投下した2発の原子爆弾は、広島・長崎にかつて人類が体験したことのない惨劇をもたらしました。二つの都市は瞬時に壊滅し、その年のうちに21万もの人びとの命が奪われました。かろうじて命をつないだ被爆者も、放射線などによる後遺症に苦しめ



られてきました。そして今もなお、脳裏に焼き付いた地獄絵図と放射線障害は、生き延びた被爆者の心身をむしばみ続け、苦悩の根源となっています。世界にまだ1万4千発を超える核兵器が存在します。核兵器のない世界の実現へ、引き続き原水爆禁止世界大会への代表派遣と「ヒバクシャ国際署名」に取り組めます。

今年も代表派遣にあたり多くの募金・署名にご協力頂き、誠にありがとうございました。原水爆禁止世界大会に参加した職員の感想をご紹介しますとともに、紙面をお借りしてお礼申し上げます。

【記事担当】 小田幸治

現地へ行くことで学んだこと

ケアセンター白樺 滝沢 隆太

今回、原水爆禁止世界大会に初めて参加し、核兵器廃絶に対する世界中からの連帯の行動を自分の目で見て、肌で感じる事ができました。実際に会場に集まった、日本中からの参加者や各国の要人などから報告を聞き、重要な大会であることを実感しました。

大会では、多くの被爆者の方から、直接ご本人の声で、原爆の体験を、お話しして頂く機会を得ることができました。みなさん共通して、お話しされているのは、核兵器の非人道性と、それをこの世から無くしたいという強い願いでした。本やテレビを通して得た知識だけでは、決して感じる事の出来ない、当時の現実と真実がありました。



想いが詰まったおりづるを届けました

自ら考え行動を！

帯広病院 菅原 未貴

今回初めて原水爆禁止世界大会に参加させていただきました。私自身、広島に降り立ったのも初めてだったのですが、自分の勉強不足を痛感させられる経験になりました。世界大会広島開会総会では、日本各地だけでなく世界各地の人たちが同じ目標に向かって取り組みを進めていることがわかり、とても感動しました。自分ができることは何なのかを考え、行動に移していかなければならないと感じました。

聴診器

▼夏の熱い「たたかい」といえば甲子園の高校野球だろう。今年は100回目の記念すべき大会。その名勝負、感動は数え切れない。高3の夏、68回大会に母校の同級生が21年ぶりに出場を果たしたことが一番だが、PLのKKコンビ世代としては、桑田・清原の凄まじい活躍が衝撃で、67回大会優勝を決めるホームランを放った清原に「甲子園は清原のためにあるのか」との植草アナの名実況も耳に残る。今年はどんなドラマが起ころかワクワクだ▼もう一つの「たたかい」は、平和を守るたたかい。8月8日、沖縄県の翁長雄志知事が逝去された。辺野古への米軍新基地建設で埋め立て承認撤回の続きに入ると表明した直後のことで、大変悔しく悲しい。

11日、建設断念を求める県民大会で翁長知事の次男で那覇市議の雄治氏が訴えた。「日本全国のみなさま、多くの国民が必要であるというその日米安保、米軍基地。この国土の0・6%にすぎない沖縄に70%以上もあるのはいくらなんでも過重すぎはしませんか。全国的な議論のテーマに挙げていたでいて、この問題は沖縄の問題ではなく日本国の問題、課題だと認識して議論してもらいたい。『国の専権事項』だからと言って今責任を持つている我々が何もせず指をくわえているわけにはいきません」▼翁長さんの遺志、沖縄県民の思いをしっかりと受けとめて、秋のたたかいに望みたい。甲子園でも沖縄興南高校の「たたかい」を応援したい。(K)

シリーズ

憲法があぶない



昨年、戦没画学生遺作展があるというので、釧路芸術館へ見に行った。そこには、先の戦争で命を落とした画学生達の遺していったたくさんの絵が並んでいた。

ある和服姿の女性の写生の前には、こんなコメントが貼られていた。「兄は征く前の晩、私の耳元で呟きました『本当は征きたくないんだ』。そして、南の島で戦死しました。」また、ある描きかけの風景画の前には、「僕は、この絵を仕上げる為に、絶対帰って来る」そして帰ってきませんでした。

どの絵も私の胸を打つものばかりであった。私も男であつたら、志願をしてで

も戦争に行つて、帰つてこられなかったかも知れない。その位の軍国少女であつた。私は小さい時から宝塚少女歌劇のステージを夢見ていた。ところが女学校を卒業する頃戦争が烈しくなり、「ゼいたくは敵だ」の時代が来た。奢侈禁止令が布かれ、歌舞伎座も宝塚も閉鎖になった。兵隊さんが一生懸命戦っているのに、ノホホンと体操音楽学校へ行くのも申し訳ない。そこで、お国の為、誰一人知っている人の居ない拓北農兵隊に応募し、鉾一本で北海道の開拓に挑んだ。そこで今の私があるという次第。

息子が高校生の時、聞いたことがある。

「もし、徴兵制が布かれたらどうする？」

「仕方ない。いくさ」

この私の息子がである。その頃ある女性はこういう意味の歌を詠んでいた。「女性全員牢獄へつながられても、戦争には全員反対する」

安倍首相は年頭挨拶の中で、「今年は憲法改正に向けて具体的議論を深めていく」と述べている。戦争のできる国へ憲法を遡てはならない。今、オリンピックという目標に向かって努力を続けている子ども達の夢を叶えてやりたい。絶対、諦めてはいけな

【九条の会二十勝よびかけ人 安達愛子】

足寄友の会として参加し、ステージ交流での『玉簾』出演も7回目となり、まず、参加するきっかけは、

今年には三味線を弾いてもらいました。むろん先生もお弟子さんも「友の会会員」です。

友の会では、宅配料・健康まつりの螺湾路販売金を貯めて、地域の子どもや高齢者に民俗音楽・伝統芸能を見て、知ってもらいたいと考え毎年、落語・猿回しの講演をしてきました。民族歌謡団花こまが来てからは盆踊り後、管内での公演を取り組み、足寄は昨年児童館、今年ケアハウスで公演、入居者の方から大変喜ばれていました。近年は子供と高齢者施設と交互にやっています。

【足寄友の会 田利美智子】

いよいよ始まる秋の大運動!!

9月から10月の2カ月間

昨年より9月から取り組みを行っている秋の大運動。今年も10月までの2カ月間取り組みます。

取り組みの柱は、「健康な生活をつくるため地域のつながりを大切にする」、「憲法を守り、社会保障を前進させるたたかいをすすめる」、「友の会員、いつでも元気、各署名の取り組みを大勢に」を中心に据え、様々な活動を友の会と職員が協力して取り組み、成功させましょう。

《今後の予定》

- ・ 8月25日(出) 月間スタート集会 ※兼第2回友の会役員会
- ・ 9月9日(日) 全日本民医連第14回共同組織活動交流集会 in 神奈川(～10日)
- ・ 15日(出) 友の会職員合同街頭宣伝 (予定)
- ・ 23日(日) 第3回友の会連絡会拡大役員会

ここ連日、帯広市や音更町のケアマネージャーから空き状況の確認の電話が相次いでいる。

その始まりは、3月中旬から。「突然閉鎖が決まって：週4 要介護5の方で車椅子対応車両の空きはありますか？」との帯広のケアマネージャーの問い合わせでした。

80代女性要介護5のAさんは、4月の介護報酬改定により経営悪化を懸念し、事業継続を断念したB事業所(帯広市)に通っていました。詳しくお話を聞くと町内で娘さんご家族と同居されているAさんは、内科疾患はなく、昔から膝や腰などが悪く長年整形に通院していま

したが、高齢に伴い徐々に動けなくなり寝たきり状態となっていました。

娘さんは義母とも一緒に生活し、自分の母親は施設に入れたくないと、持病の脊柱管狭窄所を患いながら、在宅介護を頑張っているとのことのお話でした。B事業所の相談員さんと連携し、Aさんの介護方法や注意事項などを直接教えて頂き、スタッフ間でも学習会を行いながら、4月から、すずらんに通って頂いております。町内のデイサ

医療・介護の現場から

シリーズ⑨⑩

ービスは、3月に1か所8月にはもう1か所の閉鎖が決まっています。町内にある他のデイサービスはすでに空きがなく新規で利用したい利用者さんも満足に必要な曜日や回数を利用できないのが現状です。

すずらんも、すべての曜日に空きがありました。4月から15名程の新規受け入れを行っていることから現在に限られた曜日しか空きがありません。低い介護報酬により事業閉鎖を選択しざる



を得ないことで、利用者さんが必要なサービスを満足に受けられず、介護予防や身体機能の維持が出来るなくなってしまうというのを、一人でも多くの方に知って頂きたいと思うのと同時に、引き続き介護報酬改悪に対する運動を行っていきたいと思います。

【デイサービスすずらん介護主任 村上あゆみ】

第54回矢野別平和盆踊り大会(8月3日・5日)に参加して



私がはいつている帯広民俗芸能を守る会が20年前、毎年参加し仮面劇『江刺の繁治郎』、『南京玉簾』等をやっていました。

盆踊りです。三味線・笛・太鼓・唄・お囃子も必要です。民謡の先生を誘いお弟子さんも参加する事に、先生に北海盆唄を歌ってもらい、

友の会では、宅配料・健康まつりの螺湾路販売金を貯めて、地域の子どもや高齢者に民俗音楽・伝統芸能を見て、知ってもらいたいと考え毎年、落語・猿回しの講演をしてきました。民族歌謡団花こまが来てからは盆踊り後、管内での公演を取り組み、足寄は昨年児童館、今年ケアハウスで公演、入居者の方から大変喜ばれていました。近年は子供と高齢者施設と交互にやっています。

【足寄友の会 田利美智子】

主任 星 山 等

村上あゆみ】

友の会連絡会「ナー」 ☎〇二五五・二二・四二四四

生き生き広場

健康相談と茶話会を開催

札内西友の会

7月19日(木)2時からあかしや近隣センターで会員6名の参加と職員・看護師と急遽旭川の医学生の方が参加されました。



尿検査と血圧測定してから「認知症」についての学習では、65歳以上の15%に認知症の発症があり、軽度認知障害も同じくらいいて、予防対策としての生活習慣を学びました。軽度認知障害とは、認知機能(記憶力、言語能力、判断力、計算力、遂行力などに)に多少の問題が生じているが、日常生活に支障がない状態だそうで、少し該当することがあるかもと心の中でドキドキしました。また3つの能

力の鍛え方として①エピソード記憶②注意分割機能③計画力があり、認知予防で最も大事なのが、i 早期発見 ii 早期からの予防対策です。

みなで自己診断テストや予防体操をしました。テストの結果は自己採点なので何とかセーフでした。そのあと世話人で作った豆腐白玉が入ったお汁粉とトコロテンを食べ交流しました。医学生に質問も、なぜ医者になろうと思ったかに、母親が看護師で、医者になることを進めてくれたそうです。まだ2年生とのこと、メモを取りみんなの

話を熱心に聴いている姿は素敵でした。ぜひ医者になりましたら、勤医協に入って欲しいと思いました。

【札内西友の会 岡崎節子】

年をとると耳が遠くなるのはなぜ?

音更南友の会

7月13日、16人の参加で地域交流サロンの健康相談会が開催されました。講師として柳町医院の樋口いづみ師長と小田幸治事務長をお招きし、今回のテーマ「高齢者の難聴」についてお話を頂きました。

ヒント

野党が繰り返している

【答え】

□□□□

【漢字でご記入ください】

【応募方法】

解答とお名前、住所、電話番号をハガキかメールで、左記へお送りください。

【宛先】

○郵送

〒080-00019

帯広市西9条南11丁目

十勝勤医協会館内

友の会ニュース編集部

○メール

soshiki@tokachi-kin-

ikyo.or.jp

【賞品】

抽選で10人の方に、千円分の図書カードをお送

頭の体操

次の□の中に二字熟語ができるように漢字を入れてください。□に入った漢字を組み合わせると答えになります。

出題者は村上礼二郎さん(帯広市)です。

全 会

全 集

全 成

全 計

分 別

分 別

陸 島

解 分

分 歩



耳の解剖図、聞こえの仕組み、加齢性難聴、有毛細胞の減る原因、加齢性難聴を進行させるものと特徴、難聴の程度と影響、治療、補聴器の種類など丁寧に説明してくださいました。特に耳の解剖図の説明では、蝸牛の内側に感覚毛を持つ有毛細胞が沢山ならんでいて、加齢などによりこの有毛細胞が壊れ音が聞きにくくなるメカニズムが良くわかりました。

西帯広友の会総会

西帯広友の会

西帯広友の会

七月今夜八望、総会の日、喜色満面健康を増進させて終了。七つの課題に満月と同じ金メダルを授与(自画自賛)

1. 若い青年が会員となる。高齢者ばかり?の中にあって貴重、名は「大平」わが友の会天下太平、挨拶も立派でした。
2. 恒例の尿、血圧検査、各々、健康を確認。朝の測定は「おしっこをしてから」これが正解。

いつでも元気

2018 9月号 380円 好評発売中

巻頭エッセイ/伝説の障害者運動家 荒井裕樹さん

医療チームが被災者支援 西日本豪雨

基地のある街 横須賀

ここに住み続けたい ダム予定地で暮らす13世帯

がんこう教室 腰痛

食と健康 健康長寿の食生活

発行所 北海道新聞社 札幌市中央区南一条西2-4-4 電話 011-254-2111 FAX 011-254-2112

【音更南友の会 坂本恵子】

3. 事務局より世話人会の議の説明を受ける。

4. 病院より無料低額診療の説明

5. 勤医協の理事会のあれこれを稲葉典昭理事(市議)より解説、絆が深まる。

6. いよいよ総会予算、役員などを決定進む方向が明確になる。

7. 一番の金メダル幕の内弁当、暦の上では夏の季、夏至も終わり小暑に始まる酷暑に備え、栄養満点豪華版に和気あいあい、ホッペが落ちた。

【西帯広友の会 佐々木義徳】

【音更東】菅原 一晴

【音更西】増田 浩毅

【音更南】坂本 恵子

【音更北】中嶋 晴子

【土 幌】和 鶴三

【上士幌】山本 政俊

【新得】土山 武志

【清水】田中 けい子

【鹿 追】武田 耕次

【芽 室】梅津 美政

【中札内】西村 和正

【更 別】大津寿美香

【大 樹】有岡千恵子

【広 尾】前崎 茂

【幕 別】小林 正明

【札内東】鈴木志摩子

【札内西】岡崎節子

【忠 類】増田 武夫

【豊 頃】岩井 明

【池 田】吉田 清治

【本 別】加藤 孝一

【足 寄】田利美智子

【陸 別】黒沼 明美

【東 川】加藤 みち

【柏 村】加藤 昌明

【光 南】村上 やよい

【鉄 南】牧野美智子

【中 央】田村力オリ

【栄 川】及川 洋子

【開 西】岡本 顕

【西帯広】野坂 潤子

【西 南】麻生 恵子

【緑ヶ丘】片石 祐一

【白 樺】高宮 裕

【新 緑】千田 濱子

【柏林台】横塚恵利子

【緑 西】村上久美子

【稲田北】平 麗子

【稲田南】藤田 功

【川 西】伊沢佐恵子

【大 正】岡山 幹男

各友の会連絡先

- 【音更東】菅原 一晴
- 【音更西】増田 浩毅
- 【音更南】坂本 恵子
- 【音更北】中嶋 晴子
- 【土 幌】和 鶴三
- 【上士幌】山本 政俊
- 【新得】土山 武志
- 【清水】田中 けい子
- 【鹿 追】武田 耕次
- 【芽 室】梅津 美政
- 【中札内】西村 和正
- 【更 別】大津寿美香
- 【大 樹】有岡千恵子
- 【広 尾】前崎 茂
- 【幕 別】小林 正明
- 【札内東】鈴木志摩子
- 【札内西】岡崎節子
- 【忠 類】増田 武夫
- 【豊 頃】岩井 明
- 【池 田】吉田 清治
- 【本 別】加藤 孝一
- 【足 寄】田利美智子
- 【陸 別】黒沼 明美
- 【東 川】加藤 みち
- 【柏 村】加藤 昌明
- 【光 南】村上 やよい
- 【鉄 南】牧野美智子
- 【中 央】田村力オリ
- 【栄 川】及川 洋子
- 【開 西】岡本 顕
- 【西帯広】野坂 潤子
- 【西 南】麻生 恵子
- 【緑ヶ丘】片石 祐一
- 【白 樺】高宮 裕
- 【新 緑】千田 濱子
- 【柏林台】横塚恵利子
- 【緑 西】村上久美子
- 【稲田北】平 麗子
- 【稲田南】藤田 功
- 【川 西】伊沢佐恵子
- 【大 正】岡山 幹男